

文京区立森鷗外記念館 展示ガイドボランティア募集

文京区立森鷗外記念館では、ご利用者に森鷗外についてより詳しく知っていただくため「展示ガイドボランティア」を募集し、活動いただいています。

この度、第5期の展示ガイドボランティアを募集します。

■応募資格：18歳以上

1ヶ月に1日程度活動できる方

6月から8月まで文京区立森鷗外記念館で開講する計5回の鷗外講座（詳細以下参照）

全てを受講いただける方（振り替え受講等はありません）

■活動内容：

【土日祝日の文京区立森鷗外記念館の展示解説】

13:00～16:00での活動とし、14:00からの館内展示ガイドツアーを担当。

利用者より希望があった場合の展示ガイド対応

【平日の活動】 団体見学の予約に合わせた展示ガイド

【イベント等での活動】 文京ミューズネットフェスタ等のイベントでの記念館紹介、
文学散歩でのガイド

■活動場所：文京区立森鷗外記念館

■応募締切：5月20日（火）必着

■活動期間：2025年10月から1年間 *2026年開講予定の鷗外講座応用編を受講により年次更新

■ボランティア保険：当館にて加入

■活動費：活動日1日あたり500円を支給

■学習機会：展覧会ごとに行う学芸員による展示解説・記念館で開講する講座会等の優先参加

■活動開始までの流れ：応募→鷗外講座（全5回）受講→面談→登録→10月活動開始

■鷗外講座 基礎編Ⅰ・Ⅱ 全5回 会場：文京区立森鷗外記念館 2階講座室

	日程	内容
鷗外講座 基礎編Ⅰ 「森鷗外を映す三面鏡—文豪・メディア・出版」		
①	6月8日（日）	11:00-12:30 交わる鏡像 —鷗外と同時代の文豪たち
②	6月22日（日）	11:00-12:30 彩る鏡面 —鷗外と雑誌メディア
③	7月6日（日）	11:00-12:30 曇る鏡 —鷗外と発禁
鷗外講座 基礎編Ⅱ 「鷗外の生涯と作品」		
④	7月20日（日）	11:00-12:30 鷗外が住んだ都市 —ドイツ三部作・小倉三部作に触れながら—
⑤	8月3日（日）	11:00-12:30 団子坂の日々 —森於菟 著「父親としての森鷗外」・ 小堀杏奴 著「晩年の父」に触れながら—

講師：①②③ 影山亮氏（帝京大学文学部日本文化学科講師）

④⑤ 倉本幸弘氏（森鷗外記念会常任理事）

■お申し込み方法：所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送・メール・FAX・持参で森鷗外記念館宛にご応募ください。後日鷗外講座受講票を送ります。

■お申し込み・お問い合わせ先： 文京区立森鷗外記念館「展示ガイドボランティア」係

〒113-0022 文京区千駄木1-23-4 Tel：03-3824-5511 Fax：03-3824-0123

E-mail bmk-info@moriogai-kinenkan.jp

